

糖尿病患者におけるテストステロンが慢性腎臓病や心血管イベントに与える影響に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院第四内科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026年02月24日～2028年03月31日

〔研究課題〕

糖尿病患者におけるテストステロンが慢性腎臓病や心血管イベントに与える影響

〔研究目的〕

心血管イベントがより発症しやすい糖尿病において、特に女性によりその傾向が強いとされています。性別による疾患発症の異なりは、何らかの性関連ホルモンの影響が心血管イベントに寄与している可能性を想起させます。男性ホルモンのテストステロンは、まだ不明確な点も多いですが、その心血管疾患との関連性を示唆する先行研究もあり、健常者と比較して糖尿病患者ではより低値となりやすいことが分かっています。このホルモンがどのように糖尿病患者に影響を及ぼしているのか明確にすることが研究の目的です。

〔研究意義〕

この研究で、糖尿病患者におけるテストステロンと何らかの疾患リスクが明らかにすることができれば、将来的にその疾患の発症が予測しやすくなり、発症評価などを事前に遂行することができるようになります。加えて、これらのホルモンを補うことで発症リスクを軽減できるかどうかの研究などに繋げられる可能性があります。

〔対象・研究方法〕

帝京大学医学部附属溝口病院の2021年4月～2024年3月までの糖尿病教育入院患者。

糖尿病教育入院中に通常検査を行っている項目を元に、これらの関連性の有無を評価します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部溝口病院第四内科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

本人を特定できる項目に関しては匿名化を図り、それ以外の項目に関しては情報管理を徹底します。

研究終了後は、データセット等を倫理委員会事務局へ提出、帝京大学臨床研究センターにて10年間保管後に破棄する。帝京大学臨床研究センターに提出後のデータは、USB内の情報を初期化して廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 河原崎 宏雄

職名 准教授

研究分担者：氏名 内田 大介

職名 講師

所属：帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

住所：川崎市高津区二子5丁目1番1号 TEL：044-844-3333(代表)〔内線 8015〕